



ふれあい

記事と情報は
 周陽公民館へ
 ☎ 28-6515
 メールアドレス shuyo-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

8月の資源回収日はお休みです。

お母さんには負けんけえね!



7/25(月)には、周栄幼稚園主催の親子料理教室も開催されました。

料理教室で子どもたちが大奮闘!

子どもたちは、待ちに待った夏休み!遊び・宿題と大忙しですが、公民館では、「子ども夏休み教室」が開催されています。

7/26(火)と7/28(木)には、「子ども料理教室」が行われました。周陽地区食生活改善推進員さんと市健康増進課の栄養士さん指導のもと、旬の食材や、調理中の注意事項を楽しく勉強したあと、調理実習に取り掛かりました。メニューは、旬の食材をたっぷり使った、おむすび・ハンバーグ・お煮しめ・クッキーなど。終始笑いがたえない中、子どもたちは真剣な表情で調理していました。小さな子どもでも上手に包丁を使い調理していく姿は、とてもたくましく感じました。大きく成長した一日になったのではないのでしょうか。

苗の出荷作業

周陽青雲会

孝田町新横浜育苗グループ

七月十一日、最初の予定日が大雨のため延期になったこの日、地区内にある二つの育苗グループで苗の出荷作業が行われました。

今年は冷たい春が長く続き、生育の遅れを心配したり、急に気温が上がって水遣りに気を配ったりと心を砕く日々が続きました。このようにして育てられた苗は周陽地区内の各自治会、小学校・中学校・幼稚園保育園に無事配布されました。また、周南市内の各公民館にも引き取られていき、其処から各自治会、公共施設等に配布されていきます。



周陽青雲会

周南市内がサルビアの赤とマリーゴールドの黄色で彩られ、団体選手を元氣付けられると嬉しいですね。苗を育てられた皆さん、お疲れ様でした。



周南市内の各公共施設に引き渡し中



孝田町新横浜育苗グループ

平成二十三年度

- 第一回 周陽地区生涯学習推進協議会
- 第一回 周陽公民館運営協議会 開催される

— 周陽地区の生涯学習などについて話し合われる —

七月八日（金）の午前、周陽地区生涯学習推進協議会で、今年度の公民館の活動や内容についての説明が行われました。委員の皆様には、これから地区の生涯学習事業に積極的に関わっていただきます。



周陽公民館運営協議会の様子

また、七月八日（金）の午後、周陽公民館運営協議会が、地区内の各学校長、幼稚園長、地域内外の有識者のみなさんにご出席頂き、公民館活動における昨年度の事業報告と今年度の事業計画について話し合いました。



周陽地区生涯学習推進協議会の様子

*地域のニーズに答えられる事業の展開と青少年のボランティア活動、家庭教育支援事業等、安心安全のまちづくりを目指して活発な意見交換がなされました。

8月

周陽子育てサロン開催!

絵本の読み聞かせ & 紙しばい & ??

日時 8月19日(金)
10時~12時

場所 周陽公民館 講堂

対象 未就学児(親子)

みんな集まれ~!

中学校のお兄ちゃんお姉ちゃんと遊ぼう!



一昨年の様子



子ども達同士?仲良く遊んで

毎月第3金曜日の10時~12時周陽公民館講堂でやっています。いつもは読み聞かせで始まり、後はみんなで自由遊びをします。子ども達が遊んでいる間、大人はコーヒータイムで会話がはずみます。

今月は周陽中学校の生徒さんがボランティアで参加します。いつもにはない遊びがあるかも?お楽しみに・・・。

主催 周陽地区社会福祉協議会

会員募集

「青雲会」に入りませんか?

周陽地区の老人クラブです

和気あいあいの

楽しい会ですよ!

資格 周陽地区在住 原則60歳以上
会費 年2,000円

「青雲会」って何をしているの・・・?

- ・花・苗のお世話(花壇部)
- ・畑のお世話(月1回バスで大向農園へ)
- ・地域の各種行事への協力
- ・年1回の小旅行
- ・小学生との交流
- ・市老連主催のスポーツ大会(年1回)
- ・市老連主催の旅行(年1回)等



大向農園で作業中

作業の合間(休憩中)の談笑

青雲会会長 山本 猛

これからの主な行事 (予定)

8月

- 1日 (幼・小) 登園日・登校日
- 3日 (中) 登校日
- 6日 (こ) 周陽夏まつり
- 19日 (社) 周陽子育てサロン
- 21日 (小・中) 登校日・奉仕作業
- 28日 (自) 環境を考えるイベント

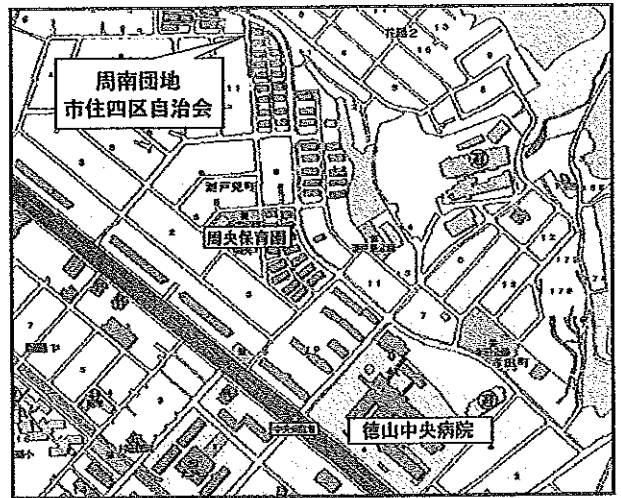
9月

- 1日 (幼・小・中) 始業式

自治会リレー = 瀬戸見町市住第四区 =

今月は瀬戸見町市住第四区自治会長の山下奏文様より自治会のご紹介をしていただきます。

私たち瀬戸見町第四区自治会は、先月号の市住二区自治会のすぐ隣で、地図で見ますと爪楊枝の先っぽの様にとんがった地区です。自治会発足時には三十二世帯八十人近い方が住まわれて、それはそれはにぎやかで、町内会活動、子供会活動も盛んに取り組んで来ましたが、しかし只今の住人は十四世帯二十一人と激減し、月に一度の町内清掃も出席されるのは、七、八人で活動もままならない老人地区で、顔を合わせると声



を掛け合い元気を確認しあうような毎日です。この地区のよい所は出光石油化学の夜景が一望出来、夜明けには黒髪島や大津島、太華山が朝もやの中に浮かぶ幻想的な光景が見られ、周陽地区では一番の見晴らしの良い場所に位置します。ここがあと何年かすると無くなると思うと少し寂しくなりますがそれまでは助け合い励まし会ってやさしい自治会にしたいですね。

あともがき

震災後、暗いニュースが続いた中、なでしこジャパンのワールドカップ優勝は久々に日本人が元気に明るくなれる出来事でした。夜中に中継を見て感動した人も多いのではないのでしょうか。メンバーの方たちは出発前と帰国後の環境の変化に『浦島太郎』みたいとおっしゃっていました。ところでもしかしたら、皆さんの中にも『浦島太郎』みたいな感動を最近経験された方がいるかもしれません。先日筆者の家に十年前の自分から葉書が届きました。『山口きらら博』で投函したものです。すっかり忘れていてびっくりするやら、嬉しいやら、周陽地区の中に同じ経験をしている人がいるのではないかと思います、つい嬉しくなって書いてしまいました。

★よろしくお願ひします。

八月一日より公民館の仕事を手伝わせていただくことになりました。よろしくお願ひいたします。

周陽一丁目 久村 紀美子

★お世話になりました。

七月末で公民館を退職いたします。三年間、地域の方とふれあい、楽しく仕事をさせていただきありがとうございました。

周陽一丁目 藤井 静子



江の宮町側から